第8回 音絵巻 OTOEMAKI

～日本とポーランドの架け橋～

2025年モニューシコ音楽祭招聘記念

鎌倉公演

第19回鎌倉芸術祭参加

プログラム

日本側作品

作曲 小久保淳子
「アケルマン草原」
―アダム・ミツキェーヴィチの詩による
メゾソプラノとピアノの為の作品―（MS・PF・朗読）
Atsuko Kokubo
Akerman steppe - a work for mezzo-soprano
and piano based on a poem by A. Mickiewicz

作曲 佐藤 薫
組曲「夢の跡」
～物語る画家、瓜南直子へのオマージュ～
（日本画にインスパイアされた作品）（VC・PF・朗読）
Kaoru Sato
Musical Suite 'Traces of Dreams'
~A tribute to Naoko Kanan~

作曲 安江優子
「Fantasy」3つの作品～ポーランド民話より（VC・PF）
Yuko Yasue
"Fantasy 3 pieces" - From Polish folk tales

演奏家
小林真理（MS）
藤田ほのか（VC）
岩瀬龍太（Cl）
KIYOMI（PF）
小山京子（PF）
山本澄奈（朗読）

作曲 山本純ノ介
「とても不思議な三つのことば」
～瞬間より ヴィスワヴァ・シンボルスカ（MS・VC・PF）
Junnosuke Yamamoto
The Three Oddest Words・three strangest words

ポーランド側作品

トーマシュ・スクヴェレス
「クラリネットソロ3つの考察」（CL）
Tomasz Skweres
Drei Gedanken for solo clarinet

スタニスワフ・モニューシコ
オペラ「伯爵夫人」より3つのアリア（MS・PF）
Stanisław Moniuszko
Opera "Hrabina" three arias

2024年12月1日（日）

開演15:00（開場14:30） 入場料 3,000円

会場 鎌倉カトリック雪ノ下教会 レベックホール

●お申し込みサイト Peatix
https://otoemaki2412.peatix.com/

○お問合せ TEL 090-1770-6972（佐藤）
MAIL otoemaki5@gmail.com（音絵巻）

主催：音絵巻
後援：ポーランド広報文化センター　一般社団法人日本作曲家協議会
鎌倉市　一般社団法人鎌倉観光フォーラム　湘南国際協会

ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO

第8回音絵巻によせて

音絵巻代表 **山本純ノ介**

昨年10月のストラスブール演奏会は、音絵巻の総力を結集し挙行いたしました。在日本総領事もおみえになり、招待作品のダニエル教授の電子作品も刺激的でした。

さて、2025年8月に開催されるポーランド・モニューシュコ音楽祭から招聘状が既に届いており、今回はポーランドに因んだプログラムになります。当地の作曲家作品、伝説・詩をテキストにした新作など、11月の東京公演とは一味違った構成といたしました。今後とも「音絵巻」をご支援くださいますようにお願い申し上げます。

演奏者プロフィール

小林真理（メゾソプラノ）

鎌倉市生まれ。10歳より声楽を中村浩子女史に師事。東京芸術大学音楽部声楽科、大学院を卒業後、フランス政府給費留学生としてパリの国立高等音楽院に入学。レジーヌ・クレスパン、ウイリアム・クリステイに師事。在学中よりフランス国営放送などの現代音楽の初演をつとめ、卒業後パリの歌曲コンクール、クレルモン・フェロンのオラトリオ・リートコンクールらCD録音と幅広いジャンルの活動を始める。その後進学した東京藝術大学博士課程においてメシアンの歌曲集「ハラウイ」の演奏と論文で博士号を収得、最近この曲は、キングレコードインターナショナルから出版された。

2004年よりストラスブール地方国立音楽院の声楽の専任教授になり、ヨーロッパ、日本でマスタークラスを開き、後進の指導にも情熱を注いでいる。日仏現代音楽協会の名誉会員、湘南日仏協会会員。

公式ブログ　https://marie.groupe-chene.com

藤田ほのか（チェロ）

英ギルドホール音楽大学卒。J・ウォードクラーク、R・ヴァルフィッシュに師事。フジタ・ピアノトリオとして英ウィグモア・ホールでデビュー。ヨーロッパでの演奏は100ヶ所を超え、ルーマニア国立放送管弦楽団、英ロンドン・ソロイスツ室内管弦楽団、フランス国立ロワール交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団等と共演。ASV、Intim　Musikで6枚CDをリリース。レコード芸術推薦盤、バロックザール賞受賞。

KIYOMI（ピアノ）

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。在学中より演奏活動を始める。長年に渡りソロ、オーケストラとの共演、伴奏、新作オペラのコルペティ、レクチャーコンサートを行う他、ドラマや教育番組、CD、映画のレコーディングに携わる。世田谷区主催事業「せたがや歌の広場」において、三世代が一緒に楽しめる合唱組曲「お山の大将バッハさん」の企画初演を機にねいろシンガーズを設立。以来、歌曲の初演伴奏を継続している。放送大学非常勤講師。演奏連盟会員。

小山京子（ピアノ）

ポーランドショパンアカデミー、ミュンヘン国立音楽大学を最優秀賞にて卒業。同マイスタークラスを終了。マリア・カナルス国際コンクール最高位、フィナーレ・リグレ国際ピアノコンクール第1位等数々の国際コンクールで受賞。ソリストとして世界各地のコンサートに出演の他、近年アジアでの活動も活発に行い、ミャンマー国立交響楽団と共演。室内楽・オンラインピアノワークショップ等教育活動にも力を注いでいる。

岩瀬龍太（クラリネット）

桐朋学園大学音楽学部卒業、ベルギーのアントワープ王立音楽院とモンス王立音楽院に学ぶ。ウィーンにて現代音楽アンサンブル・Ensemble Platypusのクラリネット奏者として、数々のプロジェクトに関わる。ウィーンモデルン現代音楽祭をはじめ、世界各地の音楽祭に招聘される。第11回ピエトロ・アルジェント国際音楽コンクール室内楽部門第1位（イタリア）をはじめ、数々の国際コンクールに入賞。

山本澄奈（朗読）

東京音楽大学声楽専攻演奏家コース卒業、同大学大学院声楽専攻オペラ研究領域修了、同大学院博士後期課程に在籍中。長江杯国際コンクール一般の部1位、並びに理事長賞受賞。オペラやコンサート活動の他、2018年から複数の合唱団にて邦人作品を中心に詩と音楽と表現者の個性、それぞれを生かし融合させた指導・指揮を行い、東京2020オリンピックの競技紹介アニメ映像音楽製作にて歌唱アドバイザーとして携わるなど幅広く活動。

©FUKAYA /auraY2

作曲家プロフィール

小久保淳子

作曲の基礎を北村昭、管弦楽法を伊福部昭に学ぶ。東京音楽大学作曲家卒業。2016年、第1回音絵巻コンサート開催以来、毎回新作を発表している。音絵巻会員。日本作曲家協議会会員。

佐藤 薫

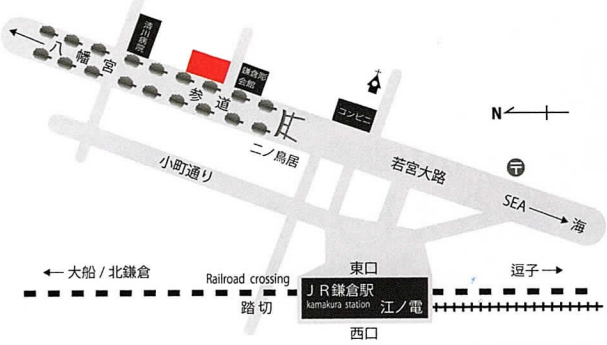
愛知県立芸術大学、同大学院修士課程（作曲）修了。舞台やバレエ、室内楽、合唱曲他、ジャンルに囚われない作曲活動を展開。（2024年8月、磐田子どもミュージカル「ゴールシュートは時空を超えて」再演）

安江優子

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。音絵巻、日本女性作曲家連盟ではコンサート開催事に新曲を発表、編曲、CM、出版等活動は多岐にわたる。音絵巻事務局長、日本女性作曲家連盟、日露音楽家協会各会員。

山本純ノ介

祖父直逕忠、杉山園子と幼少期に音を楽しむ。東京藝大修士品作曲過程で、「音楽は崇高な祈りである」との理念に至る。北村昭、小林秀雄、松村禎三に師事。千葉交響楽団理事、JFC理事。OTOEMAKI代表。



鎌倉カトリック雪ノ下教会 レベックホール

鎌倉市小町2-14-4　鎌倉駅東口徒歩5分